

日本歴史言語学会 2014 年大会 開催のご案内

秋涼の候、皆様にはご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、日本歴史言語学会の第4回大会を下記の要領で開催いたします。学会員の皆様には、日頃のご支援とご協力に対し篤く感謝申し上げますとともに、以下のプログラムをご高覧の上、ぜひご参加くださいますよう、よろしく願い申し上げます。

会 長	千種眞一
大会委員長	吉田 豊
実行委員長	菊澤律子

記

期 日： 2014年11月29日(土)-11月30日(日)

会 場： 国立民族学博物館（みんぱく）

〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園10-1

Tel. 06-6878-8266, Fax. 06-6878-7503

(大会実行委員長 菊澤律子 宛)

E-mail: k4109@minpaku.ac.jp

大会委員長 吉田豊（京都大学）

大会委員 岡島昭浩（大阪大学）

実行委員長 菊澤律子（国立民族学博物館）

実行委員 吉岡乾、庄司博史、八杉佳穂、相良啓子（以上、国立民族学博物館）

大会参加費 日本歴史言語学会会員 無料

非会員 2000 円(一般)、1000 円(学生)

ただし一日目の講演会については無料公開。

共 催 国立民族学博物館

日本歴史言語学会第4回(2014年)大会

プログラム

第一日 11月29日(土)
大会会場 2階第5セミナー室

12:00-13:00	理事会 (第4セミナー室。理事の方はご参集ください。)
13:00-14:30	受付 (第5セミナー室前)
14:00	開会の辞 会長 千種眞一(東北大学大学院文学研究科教授) 開催校あいさつ 岸上伸啓(国立民族学博物館副館長)
講演会	
14:30-15:30	講演 1 Rewriting the History of Early German: Corpus based Analysis, Modelling and Visualisation Karin Donhauser (ベルリン・フンボルト大学ドイツ語史講座教授)
15:45-16:45	講演 2 万葉仮名とアクセント 高山倫明 (九州大学大学院人文科学研究院教授)
17:00-	総会
18:00-20:00	懇親会 (於 一階エントランスホール)

第二日 11月30日(日)
大会会場 2階第5セミナー室

10:20-11:00	受付 (第5セミナー室前)
10:20-10:45	ポスター発表 「記紀万葉の学術語」 矢花利勝
口頭発表1 (司会 松村一登)	
10:55-11:25	「タマン語の系統再考」 藤原敬介
11:30-12:00	「中高ドイツ語過去表現の「口語性」」 黒田 享
12:00-13:00	昼食休憩 (理事の方は理事会開催のため第4セミナー室にご参集ください。)
口頭発表2 (司会 後藤敏文)	
13:00-13:30	「サンスクリット語重子音化の起源と発達について」 鈴木保子
13:35-14:05	「ヴェーダ語における3人称複数接続法の語形について」 堂山英次郎
14:10-14:40	「コプト語の複数定冠詞」 宮川 創
14:40-15:00	休憩
口頭発表3 (司会 岡島昭浩)	
15:00-15:30	「係助詞「ナム」の用法と変遷——「ナム」とは何だったのか——」 島 映子
15:35-16:05	「中古から現代の文学における日本語心理動詞の構文選択の変化」 大槻くるみ
16:10-16:40	「アクセント変化における名詞と動詞の違い：能登島諸方言を例にして」 平子達也
16:45-16:50	閉会の辞 後藤敏文(日本歴史言語学会副会長・国際仏教学大学院大学教授)

● **会場までの交通につきまして**

大阪モノレール「万博記念公園駅」もしくは「公園東口」(近鉄バス「日本庭園前」)から徒歩15分。
詳しくは以下をご覧ください。

<http://www.minpaku.ac.jp/museum/information/access>



自然文化園は、ゲートで学会プログラムをお見せいただければ、無料で通行できます。

- ・ タクシーをお使いの場合には、JR茨木駅から「日本庭園前ゲート」まで(1,500円程度)、千里中央駅からの場合には「民博職員通用口」まで(2,500円程度)お越してください。

● **昼食について**

みんぱく周辺にはコンビニ等がなく、館内レストランは一度に多人数への対応が難しいため、大会2日目の昼食につきましては、各自でご準備いただくか、事前にお弁当(お茶付 1,000円)を注文されることをおすすめいたします。休憩室(第3セミナー室)にご準備させていただきます。ご希望の方は、11月20日までに大会事務局(k4109@minpaku.ac.jp)までお申込みください。なお、みんぱく周辺の施設にはローズカフェ(おにぎりやサンドイッチなどの軽食)および自然文化園内のレストランがあります。また、大会1日目の昼食につきましては、各自でご準備ください。

● **懇親会について(懇親会費:一般5000円、学生3000円)**

会員相互の親睦のため、ふるってご参加ください。準備の都合上、11月20日までに大会事務局(k4109@minpaku.ac.jp)までお申し込みの上、当日受け付け時に会費をお支払いください。

● **手話通訳等について**

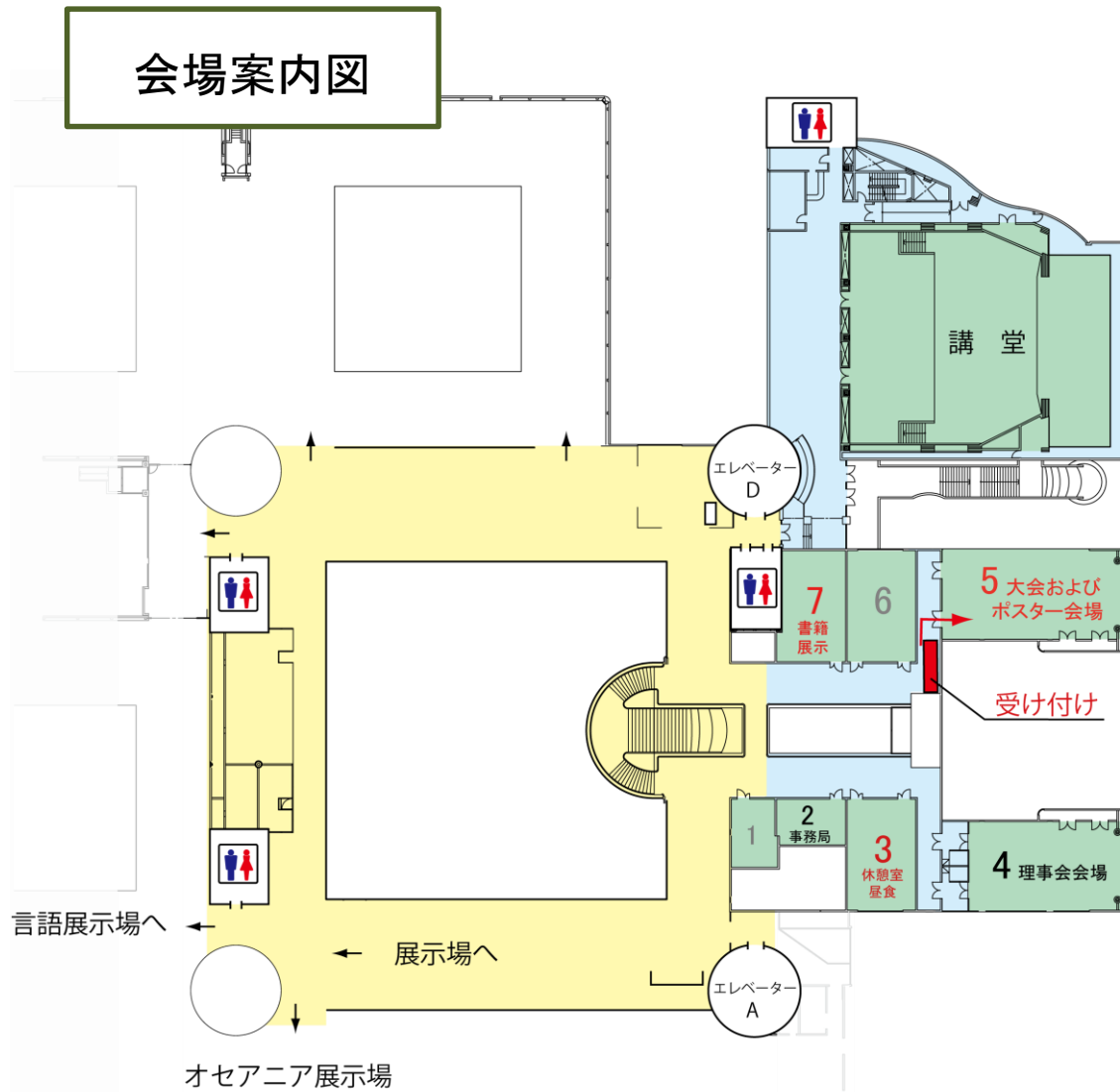
今回の大会には手話通訳がつきます。会場準備の都合上、手話通訳を必要とする方はお早めに下記までご連絡ください。

大会委員長 吉田豊 Yutaka.Yoshida@bun.kyoto-u.ac.jp

● **『歴史言語学』第3号の販売について**

大会会場にて、『歴史言語学』第3号およびバックナンバーの販売を行います。特別割引で販売されます。この機会にバックナンバーを含めてどうぞ積極的に買い求めください。

会場案内図



2	⊙
二階 配置図	

展示場内は飲食喫煙禁止

	セミナー室
	関係者のみ立ち入り可
	一般来館者利用区域

お手洗い

お知らせ

入会と会費納入

日本歴史言語学会では会費を低額に抑える方針を採り、専門の研究者、その志望者のみならず、言語の歴史的研究にかかわるあらゆる方々の入会・参画を歓迎しています。

入会には以下 2 点が必要です。詳しくは <http://www.jp-histling.com/Pages/fee.aspx> をご覧ください。

1. 入会申込書の提出

大会受付でも記入・提出できますが、受付の混乱と転記ミス防止のため、メール添付での事前提出をお勧めします。入会申込書は上記 URL から入手できます。

2. 年会費の納入(現会員の方もご高配ください)

年会費は大会受付でも納入できますが、なるべく郵便振替口座をご利用ください。郵便局備え付けの払込用紙を利用し、通信欄にはおところ、お名前、払込金の用途(例えば「普通会员 2013 年会費」とメールアドレスを記載してください。郵便局(ゆうちょ銀行)以外の一般銀行やネットバンクからも納入できます。

普通会员	4000 円(下記以外の会員)
学生会員	2000 円(学生である会員)
シニア会員	2000 円(定年退職後定職を持たない会員)
賛助会員	10000 円(一口)(趣旨に賛同する法人等)

郵便局から	他行から
郵便振替口座 00980-7-217339 日本歴史言語学会事務局	ゆうちょ銀行〇九九店 当座預金 0217339 日本歴史言語学会事務局

学会誌『歴史言語学』

日本歴史言語学会の学会誌『歴史言語学』(*Historical Linguistics in Japan: HLJ*)はわが国の歴史言語学を繋ぐ市販の定期刊行物です。各種書店、amazon.co.jp 等で注文・入手できますが、版元のご協力により大会時には特別割引で販売されます。この機会にバックナンバーを含めてどうぞ積極的に買い求めください。投稿もお待ちしています。

お問い合わせ

会場について : 実行委員長 菊澤律子(国立民族学博物館) k4109@minpaku.ac.jp
大会について : 大会委員長 吉田 豊(京都大学) Yutaka.Yoshida@bun.kyoto-u.ac.jp
その他 : 事務局長 菊澤律子(国立民族学博物館) info@jp-histling.com
(@を半角に変えてご利用ください。)

日本歴史言語学会

Japan Society for Historical Linguistics: JSHL

会長 千種眞一

<http://www.jp-histling.com/>

